

2025 年度

学生協働支援隊 原地域

原スマホ講座

1. 背景と目的

● 背景

原地域では、高齢者がスマホを所有していても、十分に活用できていないという実態がある。学生協働支援隊員の大学生は、スマホに詳しく、高齢者に対してスマホを教えることは可能ではあるが、学生協働支援隊の人数は多くなく、地域の需要に対応しきれない。そこで、学生協働支援隊員の大学生に加え、西条の「フリースクールあいびい」に通う高校生にも加わっていただき、原地域の高齢者にスマホの使い方を教える講座を実施する。

● 目的

- ①スマホ講座を開催し、原地域の高齢者がスマホでできることを少しでも増やす。
- ②高校生の社会教育の場となり、地域住民から感謝される講座を実施する。

2. 実施概要

(事前相談期間)

2025年3月10日	コーディネーターと地域側で事前相談
2025年4月30日	チームミーティング
2025年6月5日	地域との打ち合わせ
2025年6月8日	チームミーティング
2025年6月18日	あいびい顔合わせ
2025年6月25日	チームミーティング

(事業実施)

2025年7月18日（金） 10:00~12:00

内容：LINEの基本的な使い方講座、困ったこと相談会

3. 実施結果

スマホ教室は、7月18日（金）原地域センターにて開催された。地域側14名、高校生8名、教員2名、学生協働支援隊4名、コーディネーター1名が参加した。1対1、または1対2の形式で対応し、地域の参加者がLINEの使い方やその他のアプリの使い方、日頃スマホの使い方で分からぬことを高校生や学生協働支援隊に相談した。スマートフォンの使い方以外にも、高校生や学生協働支援隊と地域の参加者がお話しする機会となり、和気あいあいとした雰囲気でイベントが進んでいった。

写真 Google Photo URL

<https://photos.app.goo.gl/KqAGZ5LfHjv8wHnu8>

4. 今後に向けて

本事業を終え、高校生が地域でスマホ講座を実施することは、高校生と地域の双方にとって、メリットのある活動であることが分かった。本講座実施上の注意事項や講座形式の改善点を整理し、今後の講座実施に向けて準備を行う。

【チームミーティング@オンライン】

【日時】2025年4月30日（水） 20:00～20:45

【場所】オンライン

【参加者】合計6名（学生2名、コーディネーター3名、あいびい1名）

【実施内容】

スマホ講座実施のために、大学生とコーディネーター、あいびいの職員がオンラインで顔合わせと打ち合わせを実施した。スマホ講座の内容や講座の日時、事前の準備等の検討事項について話し合いを実施し、講座の内容や当日までの動きについて確認、決定した。基本的には、高校生が講師としてスマホ講座を実施し、大学生が高校生のフォローを行うことになった。



オンラインでの打ち合わせの様子

● 今後に向けて

講座当日に参加できる大学生数や高校生数の把握や、フリースクールあいびいへの訪問及びスマート講座についての説明などを今後実施していく。

【当日の感想】

- ・スマート講座に関わるのは初めてだったが、去年どのように運営、実施したのかを知ったことで当日の動きや事前の準備への具体的なイメージが湧いた。

【地域との打ち合わせ】

【日時】2025年5月30日（金） 10:30～11:30

【場所】原地域センター

【参加者】合計7名（学生2名、コーディネーター2名、地域3名）

【実施内容】

原地域センターを訪問し、スマホ講座に向けた打ち合わせを実施した。スマホ講座当日のスケジュールや講義資料、金銭面のやり取り、また高校生の移動手段に関して地域側に確認を取り、スマホ講座の内容の多くが決定した。



地域の方と打ち合わせする様子



当日の会場

● 今後に向けて

地域の方の意見を参考に、LINE以外にも講座で取り扱うアプリケーションの候補を追加する。地域側の参加者募集をお願いした。

また、当日の資料データを、開催1週間前までに地域の方に共有する。

【当日の感想】

- ・地域の方がスマホ講座に向けてしっかりと準備されていることがよく分かった。移動手段なども問題なく決定したので、後は当日行くだけになり、今からとても楽しみである。
- ・お互いの役割分担を確認でき、当日に向けて二人三脚で準備が進んでいることを確認できた。現地の下見や会場の機材の確認もでき、開催に向けた有意義な時間になった。

【チームミーティング@オンライン】

【日時】2025年6月8日（日） 20:00～21:00

【場所】オンライン

【参加者】合計9名（学生6名、コーディネーター3名）

【実施内容】

スマホ講座実施のために、大学生とコーディネーターがオンラインで顔合わせと打ち合わせを実施した。スマホ講座の内容や当日までの動き、当日の資料や 6/18 に行うあいびいの高校生との顔合わせについて詳細を確認した。



zoom で学生同士の顔合わせと打ち合わせを行っている様子

● 今後に向けて

その他のアプリケーションをまとめた資料に天気、メールの資料を追加し、6/18 のあいびいででの顔合わせに参加する学生を確定する

【当日の感想】

・着々と当日に向かって準備が進んでいることが感じ取れ、当日がとても楽しみになった。まずは18日のあいびいででの顔合わせで、高校生と楽しく話せたらと思っている。

【あいびい顔合わせ】

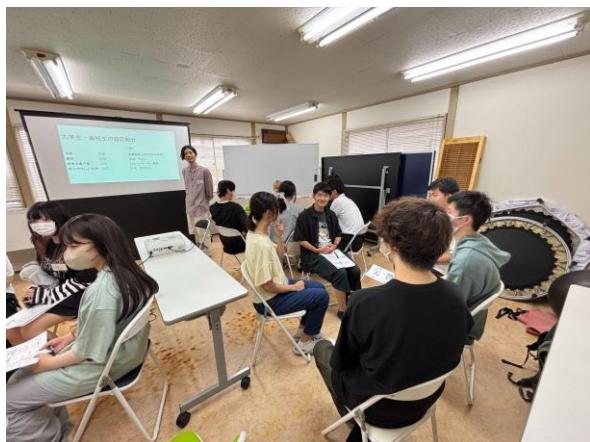
【日時】2025年6月18日（水） 13:30～14:30

【場所】あいびい

【参加者】合計22名（高校生14名、学生4名、コーディネーター1名、あいびい3名）

【実施内容】

スマホ講座実施のために、大学生と高校生があいびいで顔合わせを実施した。スマホ講座の内容や当日の動き、当日の資料を確認した。また、グループワークのゲームを行い、親睦を深めた。



あいびいでの高校生との交流の様子

● 今後に向けて

当日に向けて資料の最終確認と準備物の用意をしておく。

【当日の感想】

- ・高校生の反応が良くて安心した。楽しんでくれていたのが分かった。
- ・最初に前を向いて座っていたが、途中でグループごとに向かい合って座ったのが良かったと思う。当日の席配置も工夫しても良いかと思った。
- ・ゲームだけではなく、話にも積極的に反応してくれたのが良かった。去年経験していた子は大学生よりも当日のイメージができていそう。そういう子をサポートするためにも事前の準備をしっかりしておきたい。
- ・地域の人も優しいし、去年の様子を分かっている高校生も率先して動いてくれそうな空気だったので気楽に当日を迎えられると思う。
- ・高校生はみんな良い子ばかりで、当日への安心感を感じた。

【チームミーティング@オンライン】

【日時】2025年6月25日（水） 20:30～21:00

【場所】オンライン

【参加者】合計7名（学生5名、コーディネーター2名）

【実施内容】

スマホ講座実施に向けて、大学生とコーディネーターでスマホ講座の開催地域について情報交換会を行った。大学生3人が各地域について基礎的な情報を調べた上でまとめた資料を使用し、情報を共有した。この資料は、当日印刷して高校生にも目を通してもらうことになった。



Zoomで打ち合わせを行っている様子

今後に向けて

- 当日高校生に渡す分を印刷する

【当日の感想】

- ・イベントを実施する地域がどのようなところなのか、という視点を持って学生協働支援隊の活動に参加したことがなかったため、とても良い機会だと思った。
- ・高校生にも当日見てもらうことで、参加者の人との話題の種、きっかけを生むことができるのではないかと思った。

【スマホ講座当日】

【日時】2025年7月18日（金） 10:00～12:00

【場所】原地域センター

【参加者】合計29名（高校生8名、学生4名、コーディネーター1名、地域14名、あいびい教員2名）

【実施内容】

イベント当日は、地域の参加者がアプリのLINEの使い方やその他のアプリの使い方、日頃スマホの使い方で分からぬことをあいびいの生徒・学生に相談し、マンツーマンでやり方を教わった。参加者が多かったが、参加者同士で連絡先の交換や写真を取り合う様子も見られ、和気あいあいとした雰囲気でイベントが進んでいった。



集合写真



スマホ講座の様子

【当日の感想】

（学生）

- ・当日は予想以上に多くの参加者が訪れ、学生も教える立場になり、全員で講座に取り組んだ。あいびいの生徒たちは、講座に慣れてきたメンバーも多かった。参加者と1対1になり、多様なニーズと参加者の方の人柄に合わせてうまくコミュニケーションをとりながらスマホの使い方を教えることができていた。地域の方もあいびいの生徒も、楽しそうに会話しており、互いにとって良い場になっていたと感じる。

（参加者、あいびい）

- ・博識な方で教えることがなくて逆に難しかったです（あいびい）
- ・大変だったけど楽しかったです！（あいびい）
- ・グループLINEの作成方法、写真の送り方・保存等、理解できた。（地域）
- ・何でも聞きました！！知らない事、勉強になりました。ただ、何を聞いていいか最初はわかりませんでした。（地域）